

# 令和2年度・西伊豆町子育て支援センター“たんぽぽ通信”9月号

仁科認定こども園(呼) ☎0558-52-1110  
0558-52-0583

伊豆海認定こども園(呼) ☎0558-53-0755

## 少しずつ水に慣れていきましょう

まだまだ残暑厳しい日々が続きます。引き続き熱中症やコロナウイルスへの感染防止対策に注意しながら過ごしましょう。9月は夏の疲れから体の不調が出やすい時期です。子育てに忙しいお母さんはお子さんと一緒に昼寝をすると夕方の活力になりますよ。また、時にはおいしいスイーツやアイスで心も体もリフレッシュ！なんていかがですか？お母さんが笑顔でいればお父さんも子どもたちも嬉しいです。

ツクツクボウシの鳴き声と共にだんだん秋に近づいていくのですね。



水遊びが怖い子にはいきなり水着にさせたりプールに座らせたりせず、衣服のまま水に触れさせましょう。衣類がぬれてくると抵抗なく脱げるようになります。また、蛇口から細く出る水に触れて遊ぶのも子どもが好きな水遊びです。お家では、ペットボトルの底に穴を開け、水をシャワーにして流してあげると喜ぶこと間違いなしです！  
※水は太陽光で少し温めておきましょう。



## ～子どものおもい・大人の気持ち～

子どものペースに振り回されて子育てに疲れる。子どもは可愛いけれど子どもとの時間を楽しめない。そんなお母さんが最近多いそうです。コロナ禍での自粛生活や猛暑の中で毎日お子さんと過ごすお母さんの大変さは十分理解できます。では、どんな時に“子育てに疲れる”と感じているのでしょうか…例えば

○離乳食や幼児食をその日によって食べたり食べなかったりする時。

親は体のことを考えてバランスよく食べて欲しいと願い、子どもは好きなものだけ食べたいと思う。時間をかけて作ったのに食べてくれない…そんな時は無理強いせず楽しく食べる方を優先してみましょう。ママの手づくりじゃないけど時には市販のものを使ってママが笑顔でいる方が子どもは嬉しいですよ。いくらバランスの良い献立でも無理に食べさせられては栄養にはなりません。子どもが大好きなぬいぐるみ等があれば隣に座らせて一緒に食事をするのも楽しいですよ。「アンパンマンが食べますよー」「〇〇ちゃんも食べますよー」なんてね。

○思い通りにならないとすぐ泣いたり、ぐずったりする時。

1歳半くらいからイヤイヤ期が始まると何でも「嫌ーっ」。泣いたりすねたり繰り返して親は疲れてしまいますよね。体調が悪くない限りは少し泣かせて様子を見ましょう。なだめようとして声を掛けると火に油を注ぐこともありますので…甘えているのかもしれませんがどうしてもならない自分の感情を泣くことで鎮めている時間なのかもしれません。だって、まだ自分の思いを言葉に表せない年齢なんですから。

※どんな些細な子育ての悩みでも口に出して誰かに話してみましょ。きっと「自分だけじゃないんだ」「みんな同じ悩みがあるんだ」と気づくはずですよ。

※PS (Sちゃんママからの1歳児ほっこりエピソード)

家族でBBQをやった夜、Sちゃんが初めて自分の名前を言ったんですって！「パパ」「ママ」「じいじ」「ばあば」「S」ってね！BBQのおいしさよりSちゃんが自分の名前を言ったことに家族みんな感動したそうです。子どもの成長を家族で喜ぶってステキですね。

## 9月のお知らせ



○支援センター利用については引き続き直通電話での予約をお願いします。

仁科支援センター ☎090-4793-6781 田子支援センター☎090-7696-2647

※2組以上の密にならないよう時間調整させていただくことがあります。

○9月1日に行う予定の町の総合防災訓練はコロナ感染拡大防止の為中止となります。

いざという時のために居住地区の訓練にはできるだけ参加し、避難場所と避難経路を確認しておきましょう。避難経路は地震や大雨による土砂崩れなどを想定し、数か所考えておくとういことです。

避難時の準備物等については資料を同封しましたので参考にしてみてください。今年はコロナウイルス対策グッズもリュックに入れましょう。(アルコール除菌スプレー・マスク等)



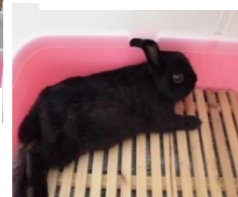
○9/23(水)合同センター会議のため午後はお休みです。

## 新しいお友だちがふえました！

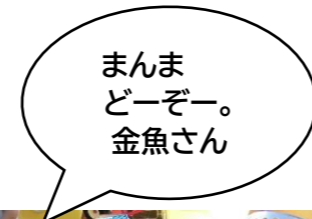


私の名前は  
チョコクッキーよ

身近に小動物がいることで生き物に興味をもつようになりますね。子どもの興味にお母さんも関心を示すことでより親子の心がつながることでしょう。



金魚、めだか、カブト虫に餌をあげるのが楽しみ！



まんま  
どーぞー。  
金魚さん



初めてセンター  
に来てくれた可  
愛いお友だち

